

淀川と地域住民との関わり

水防団の現状

淀川左岸水防事務組合 松永正光氏

洪水危機意識の低下

破堤と隣り合わせの「安心感」

河川公園の評価

「自然が豊か」？

「河川公園でない」の批判と

「もっと、グランドを」の要望

不法行為、迷惑行為

不法工作物、不法耕作

水上バイクの例

淀川における生業(なりわい)

漁業

舟運復活のロマンと航路維持のカクゴ

淀川と地域住民との関わり

水防団の現状

淀川左岸水防事務組合

松永正光氏

洪水危機意識の低下

破堤と隣り合わせの「安心感」

河川公園の評価

「自然が豊か」？

「河川公園でない」の批判と

「もっと、グランドを」の要望

不法行為、迷惑行為

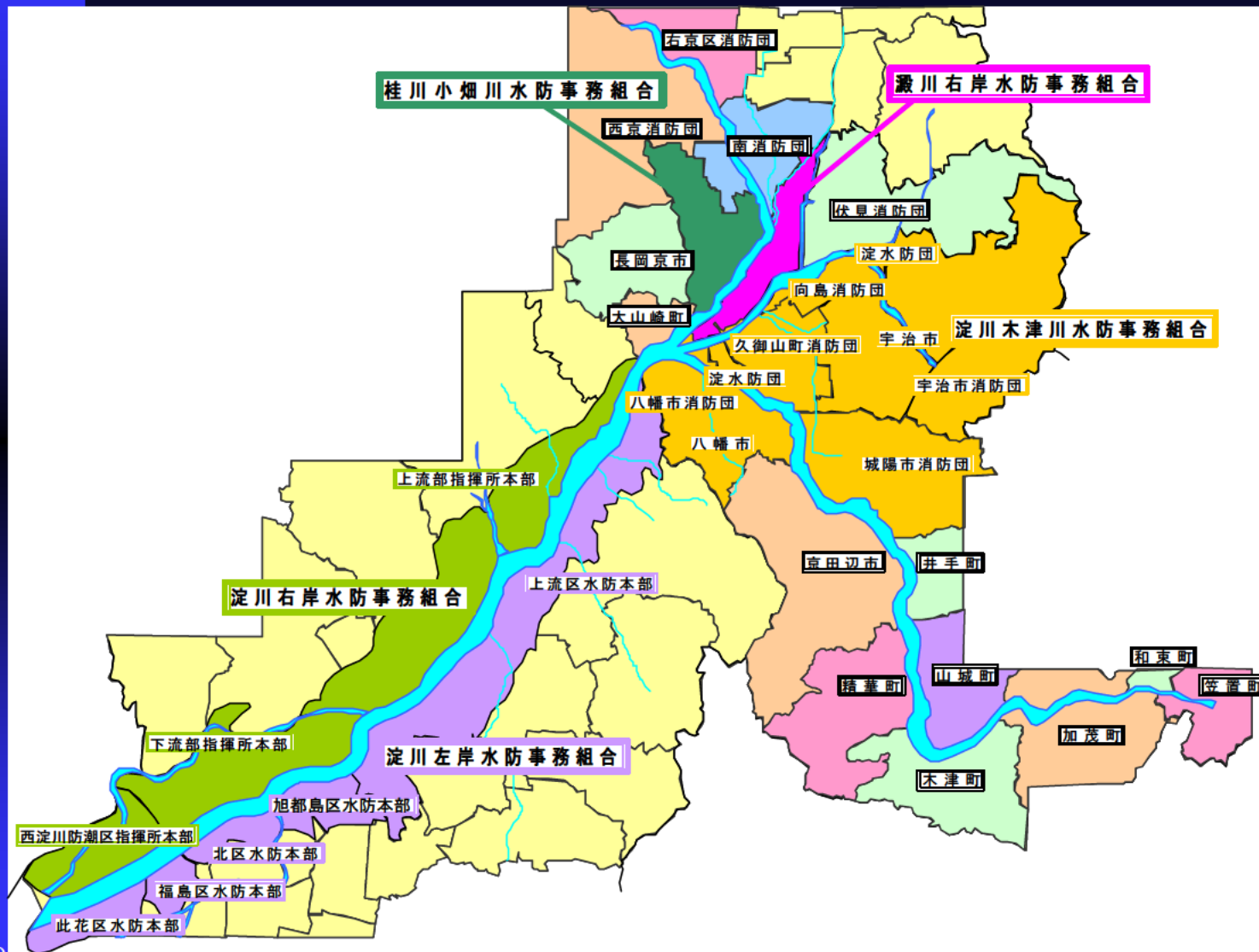
不法工作物、不法耕作

水上バイクの例

淀川における生業(なりわい)

漁業

水防事務組合区域



淀川と地域住民との関わり

水防団の現状

淀川左岸水防事務組合 松永正光氏

洪水危機意識の低下

破堤と隣り合わせの「安心感」

河川公園の評価

「自然が豊か」？

「河川公園でない」の批判と

「もっと、グランドを」の要望

不法行為、迷惑行為

不法工作物、不法耕作

水上バイクの例

淀川における生業(なりわい)

漁業



2001/9/18

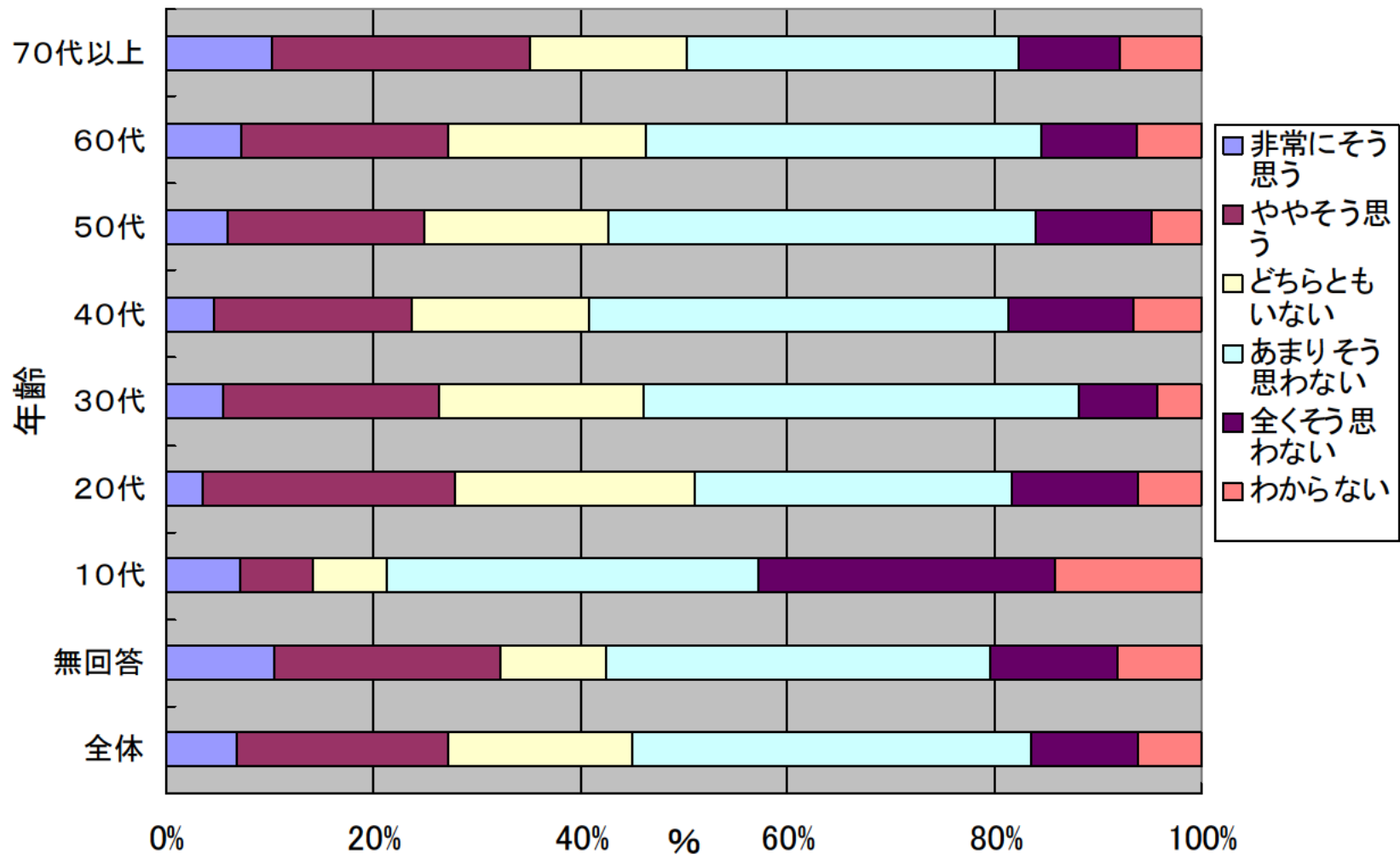


2001/9/18



2001/9/18

大雨や高潮の時堤防が壊れて、 洪水がおきる恐れがある



淀川と地域住民との関わり

水防団の現状

淀川左岸水防事務組合 松永正光氏

洪水危機意識の低下

破堤と隣り合わせの「安心感」

河川公園の評価

「自然が豊か」？

「河川公園でない」の批判と

「もっと、グランドを」の要望

不法行為、迷惑行為

不法工作物、不法耕作

水上バイクの例

淀川における生業(なりわい)

漁業

舟運復活のロマンと航路維持のカクゴ

昭和40年3月31日

国民の体力づくり推進の見地より
衆議院体育振興特別委員会決議

「河川敷地の占用許可に当たっては、公園、広場、運動場等について優先的に行い、広く国民一般の利用を図る」

昭和40年4月

国民健康体力増進対策関係閣僚懇談会

昭和47年

淀川河川公園事業着手

昭和50年7月

淀川河川公園基本計画策定

昭和51年5月

国営公園制度の創設

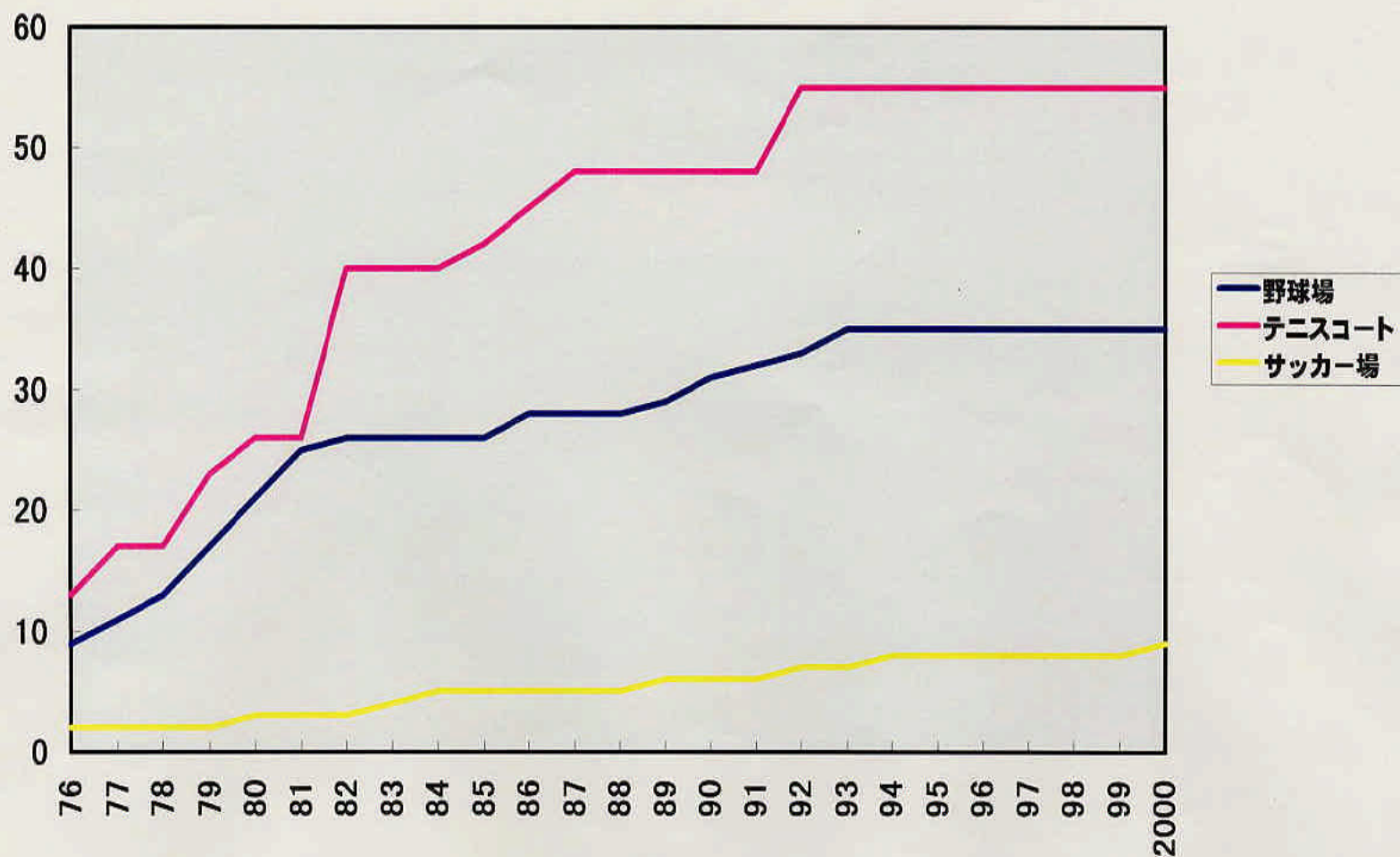
昭和54年5月

淀川国営河川公園基本計画改訂

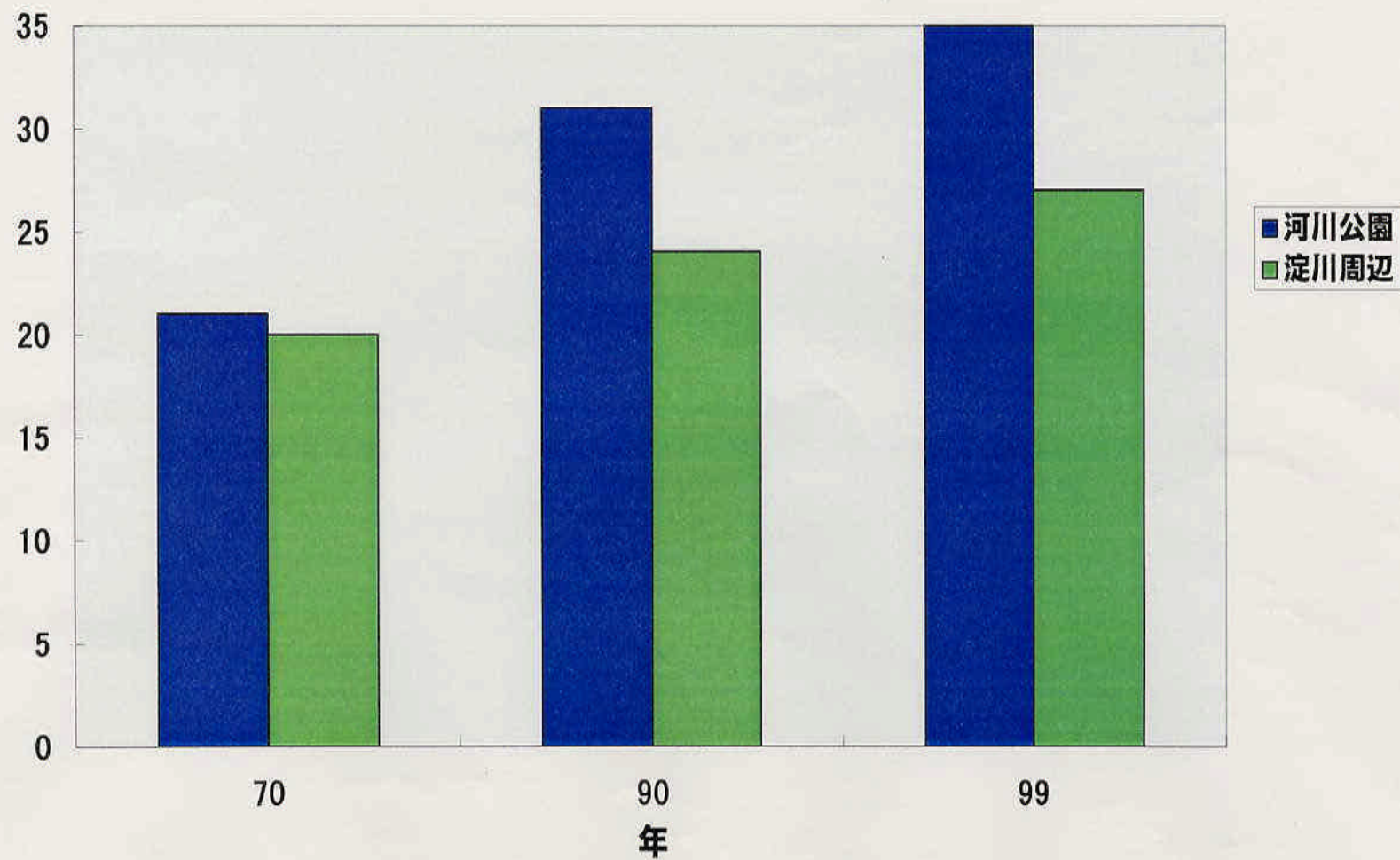
平成13年1月

淀川国営河川公園フォローアップ委員会

河川公園スポーツ施設数

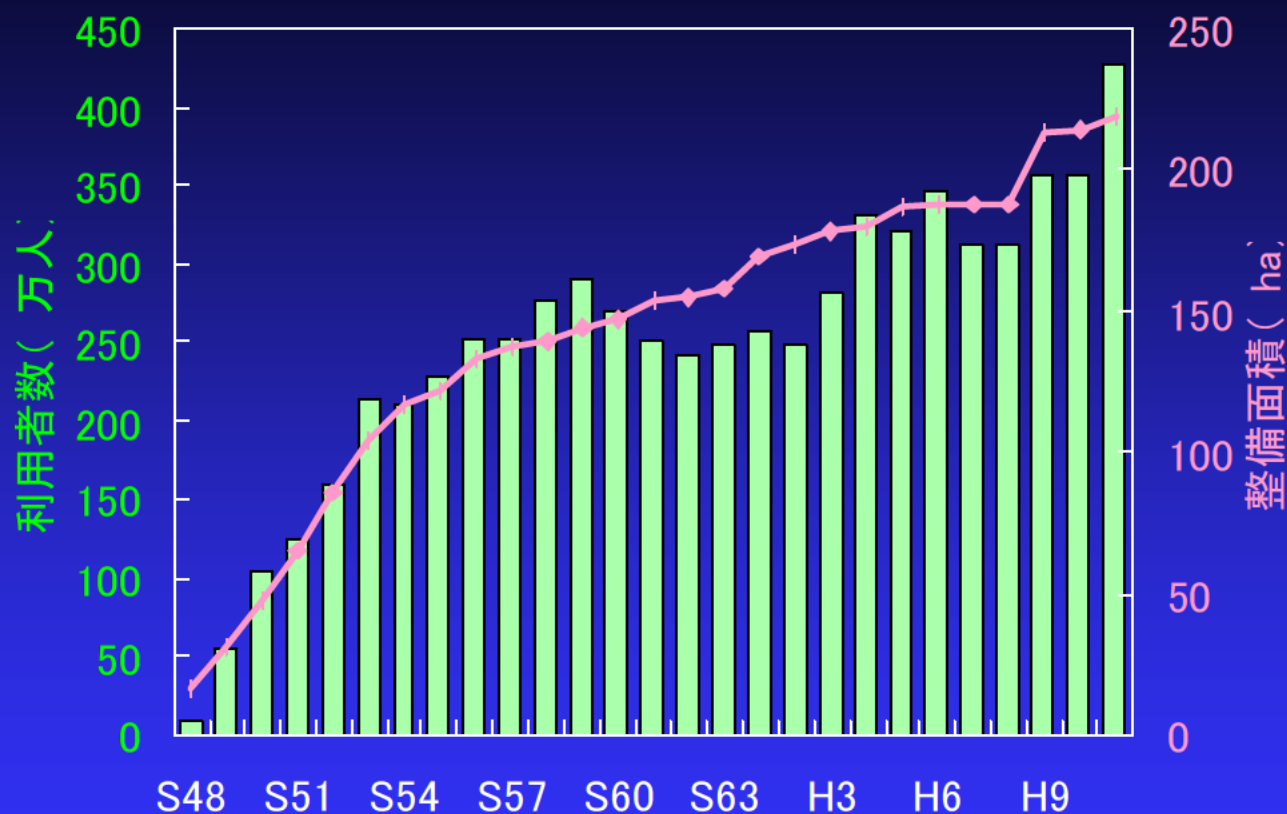


野球場整備の推移



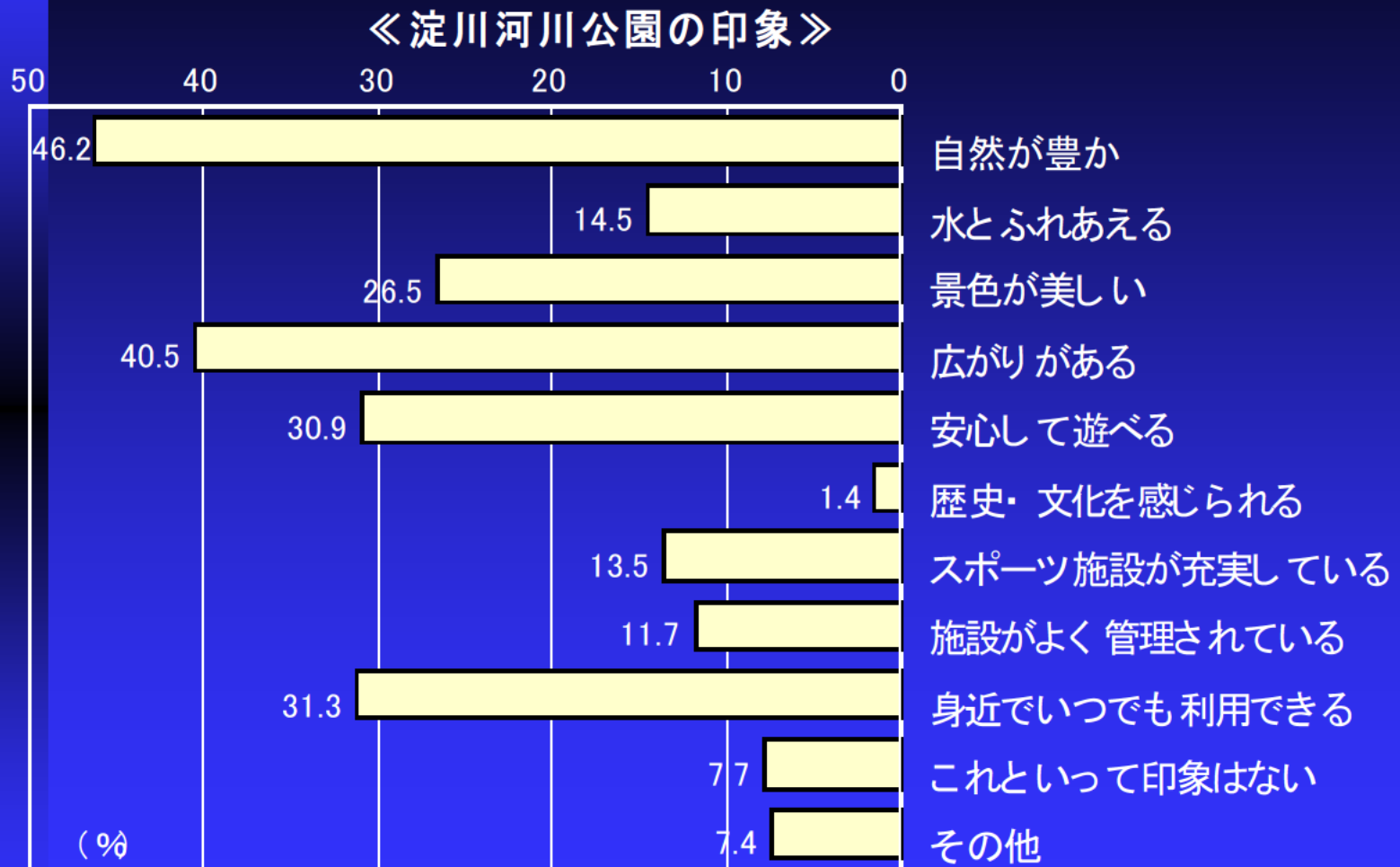
1.1 河川公園

(2) 淀川河川公園の整備状況



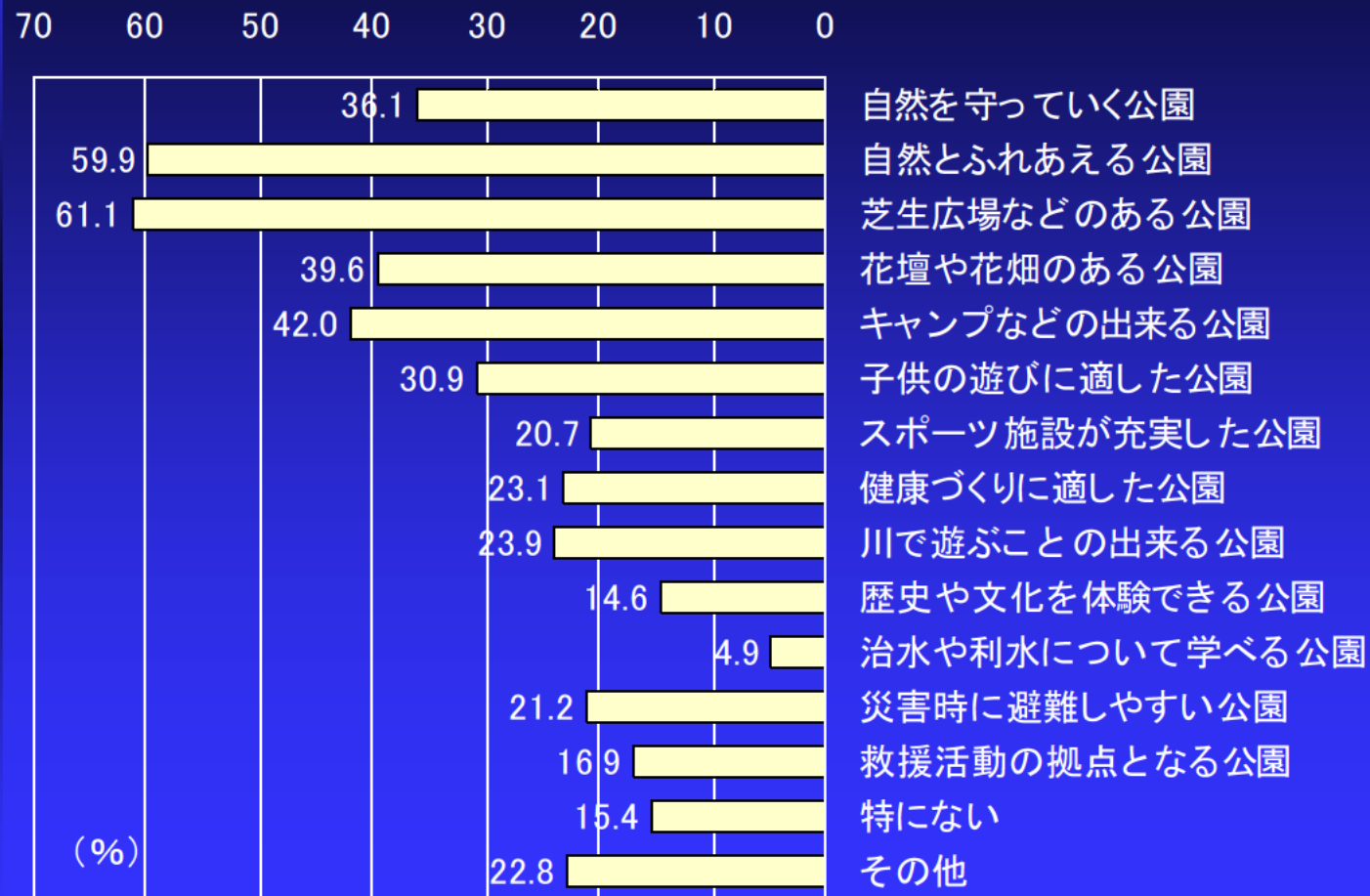
国営淀川河川公園の利用者は約420万人。
整備面積は約220haに達しています。

1.1 河川公園 (5) アンケート



1.1 河川公園 (5 アンケート

《淀川河川公園の将来像》



淀川と地域住民との関わり

水防団の現状

淀川左岸水防事務組合 松永正光氏

洪水危機意識の低下

破堤と隣り合わせの「安心感」

河川公園の評価

「自然が豊か」？

「河川公園でない」の批判と

「もっと、グランドを」の要望

不法行為、迷惑行為

不法工作物、不法耕作

水上バイクの例

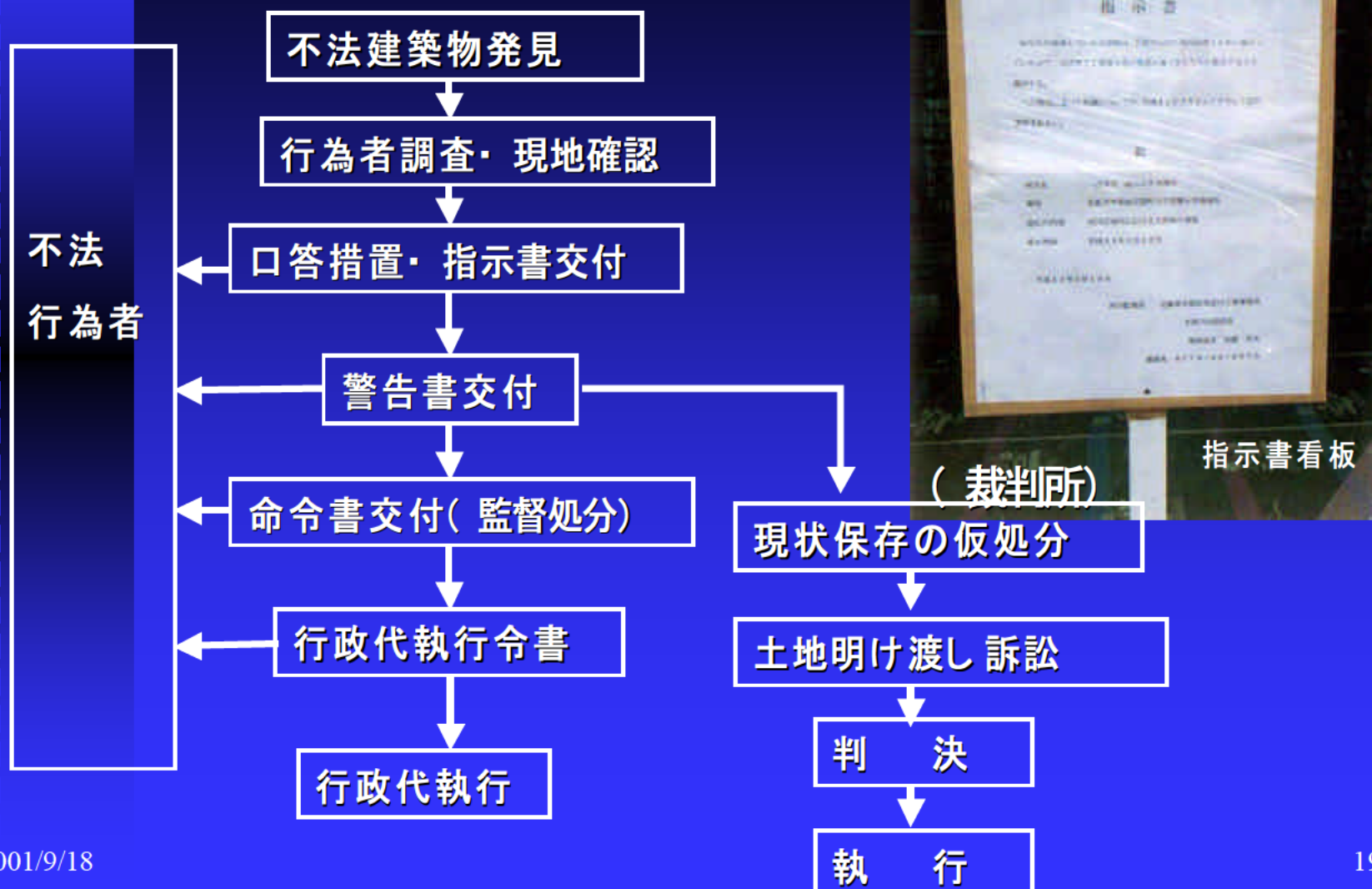
淀川における生業(なりわい)

漁業

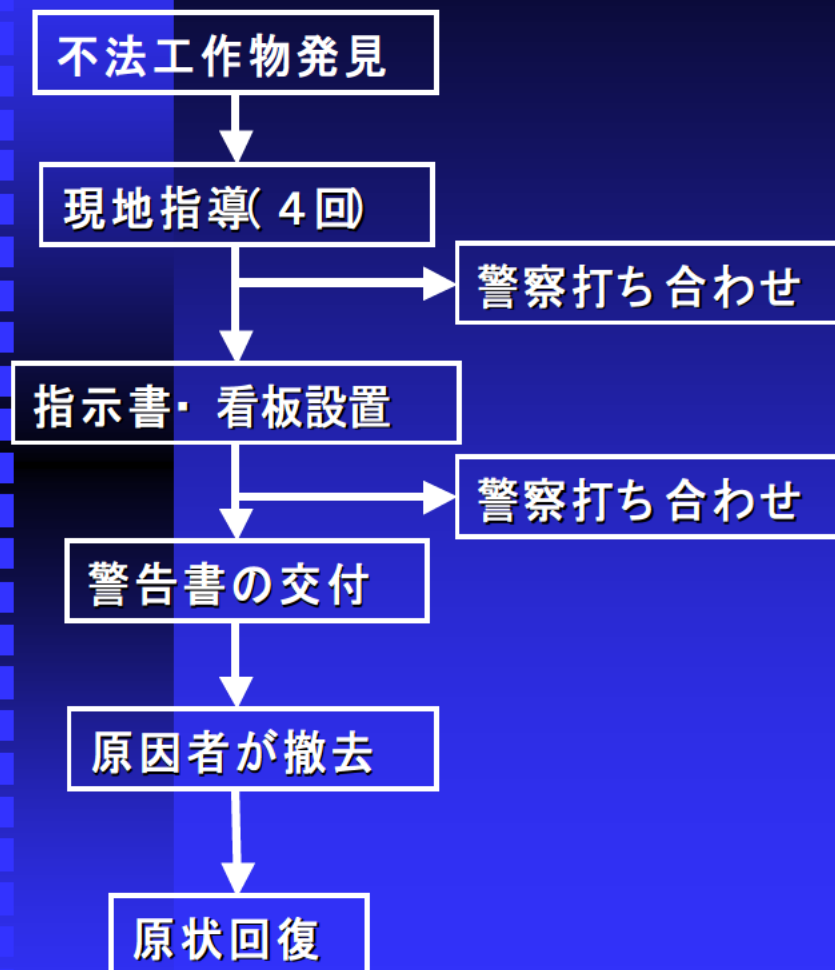
舟運復活のロマンと航路維持のカクゴ

河川名	不法建築		耕作地		
	国有地上	民地上	不法耕作	許可耕作	民地上耕作
淀川 (下流)	0 件	0 件	415,484 m ²	0 m ²	0 m ²
木津川	0	0	202,400	0	1,471,300
宇治川	0	0	0	0	0
桂川	19	5	275,080	135,337	557,900

不法占用(不法建築物)に対する対応



不法占用（不法建築物）撤去事例



不法耕作の原因

①明治時代より、畑として営農されてきた耕作地。

〈 区画大 〉

②戦中戦後の食料増産で新たに開墾された耕作地。

〈 区画中 〉

③最近の高齢化社会を反映して、家庭菜園替わりに行われている耕作地。

〈 区画小 〉

河川区域内での耕作に対する問題

堤防部を利用した耕作行為に対する問題

- 堤防の表土を耕すことにより、堤防を弱体化させ破堤にいたる恐れがある

高水敷部を利用した耕作行為

- 農薬使用により、降雨時の流出による水質の悪化の恐れがある
- 農作業用器材(覆用ビニール・添え木)使用により、洪水時ゴミと共に流出する恐れがある
- 農作業小屋等の耕作物が設置されると、洪水時に流出し流木等と共に橋梁等に引っかかり災害の発生の要因となる恐れがある
- 自由使用が原則の河川内空間が、排他独占的に使用されることにより、制約を受ける

不法耕作の撤去事例 ー1

- ・ 流水保全水路設置に伴い是正



不法耕作の撤去事例 ー2

- ・ ワンド造成に伴い是正

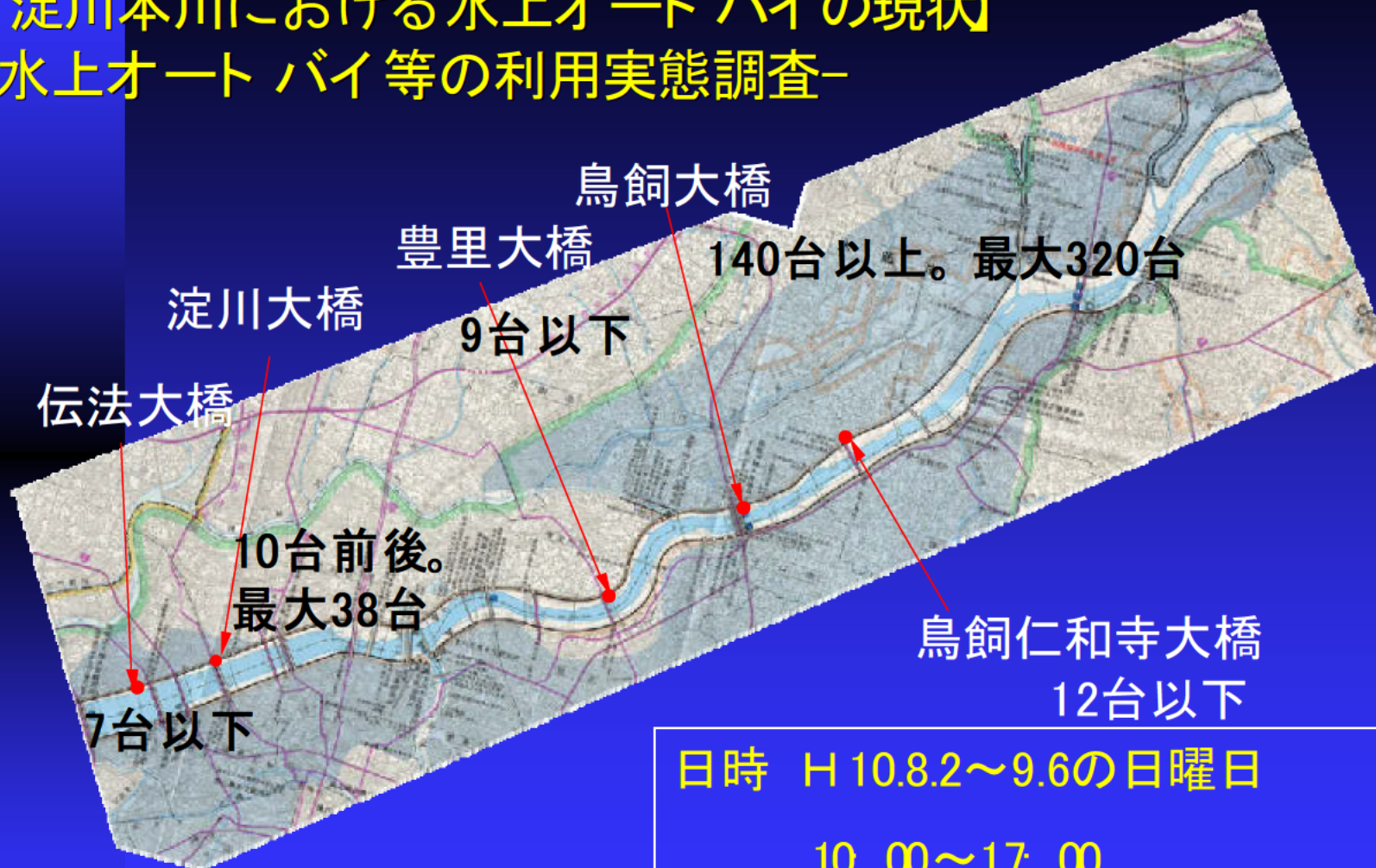


2001/9/18

2.3 水上オート バイ等の利用状況

【淀川本川における水上オート バイの現状】

-水上オート バイ等の利用実態調査-



出典：淀川水上オート バイ 関係問題に関する提言

水上オートバイ・ウインドサーフィン等 水面利用に関する問題

- 沿川住民からの苦情
- 河川利用者からの苦情
- 自然保護団体からの苦情
- 水面利用者間の事故
- 河川管理施設の破損

淀川水面利用調整
協議会発足

(平成10年12月)

〈学識経験者・関係行政機関〉

淀川水上オートバイ関係
問題連絡会発足

〈関係行政機関・関係団体〉

目的: 水上オートバイ利用計画
及び騒音等対策

意見聴取

日本野鳥の会
大阪市漁業協同組合
大阪府立淡水魚試験場
摂津市一津屋自治会
淀川水質協議会
関係市

提言(平成12年7月)

意見募集 (平成12年4~5月)

水面利用計画の策定

(現在検討中)

船舶の通航方法の指定

水面利用暫定区域及びルールを設定

「淀川に於ける水上オートバイの利用については、暫定的に摂津市一津屋地区において自由使用として行うことが出来ることとするが、無秩序な利用が行われた場合には、当該地区での利用は出来ない」

- 利用期間 6月16日～10月15日までの土・日・祝祭日に限る
- 利用時間 AM10:00～PM4:00
- 燃料 レギュラーガソリン
- 管理体制 利用規制の徹底化の体制
- 迷惑行為の禁止
ゴミ捨て禁止、釣り人・ウインドサーフィン等の利用者、野鳥への配慮

淀川と 地域住民との関わり

水防団の現状

淀川左岸水防事務組合 松永正光氏

洪水危機意識の低下

破堤と隣り合わせの「安心感」

河川公園の評価

「自然が豊か」？

「河川公園でない」の批判と

「もっと、グランドを」の要望

不法行為、迷惑行為

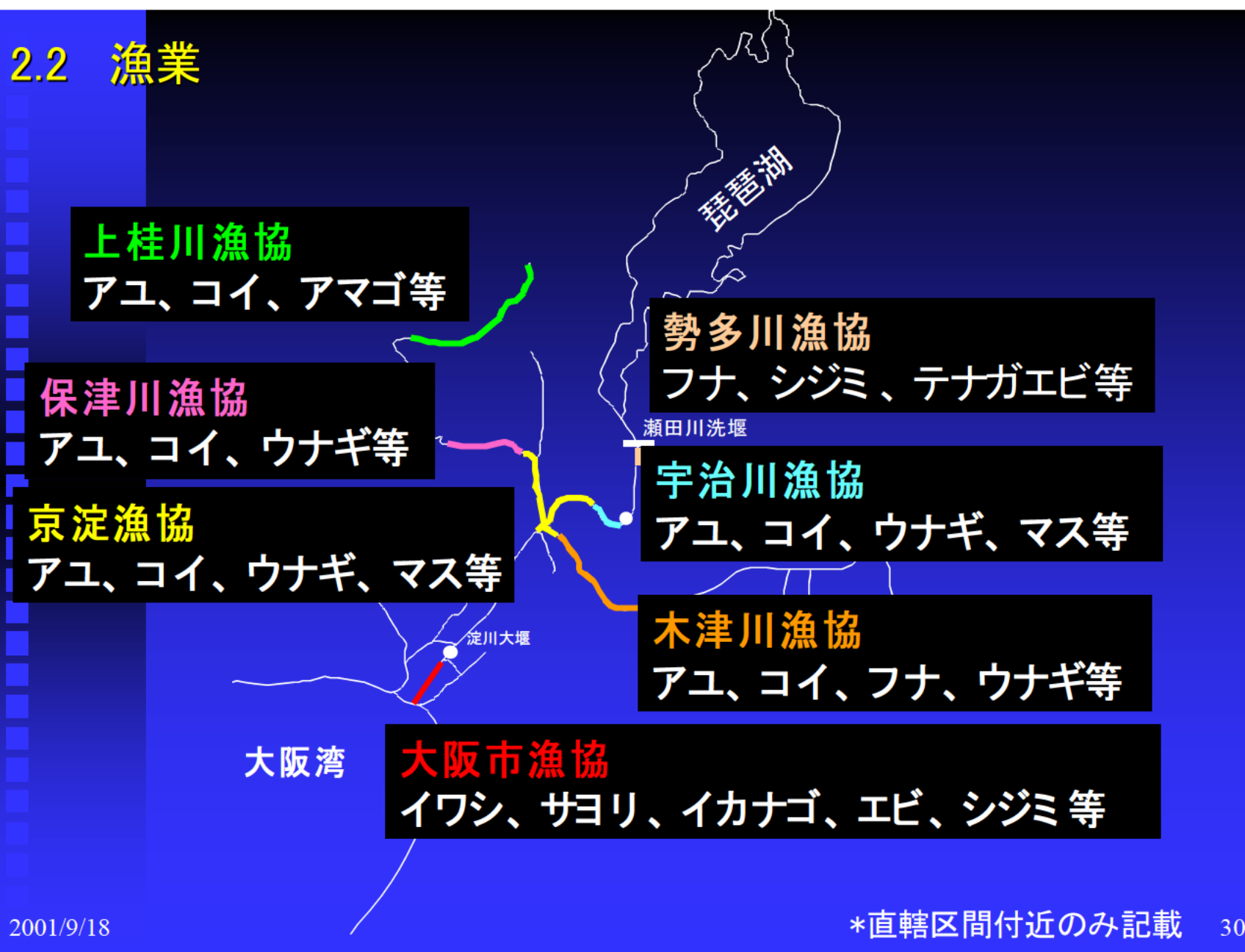
不法工作物、不法耕作

水上バイクの例

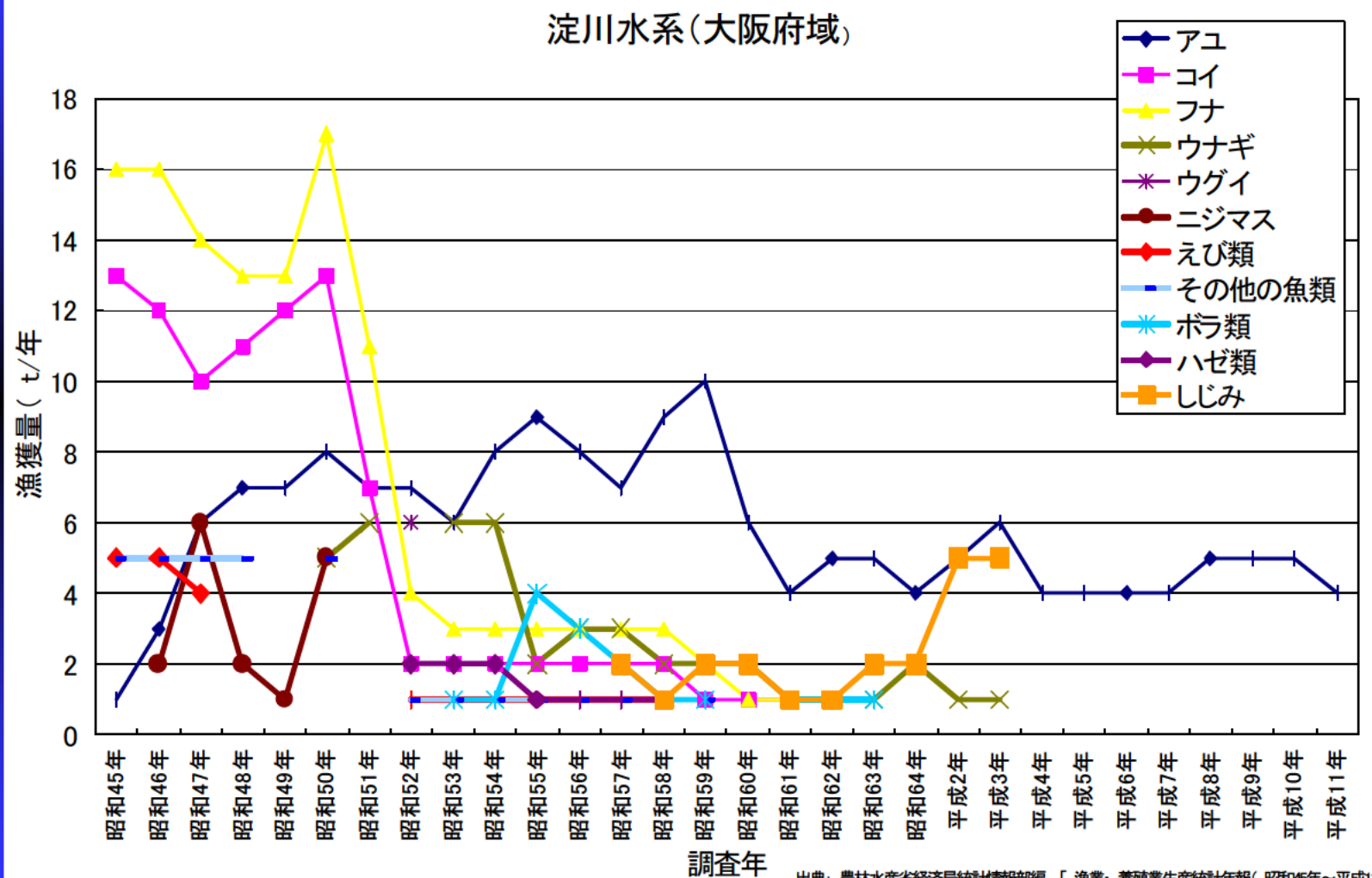
淀川における生業(なりわい)

漁業

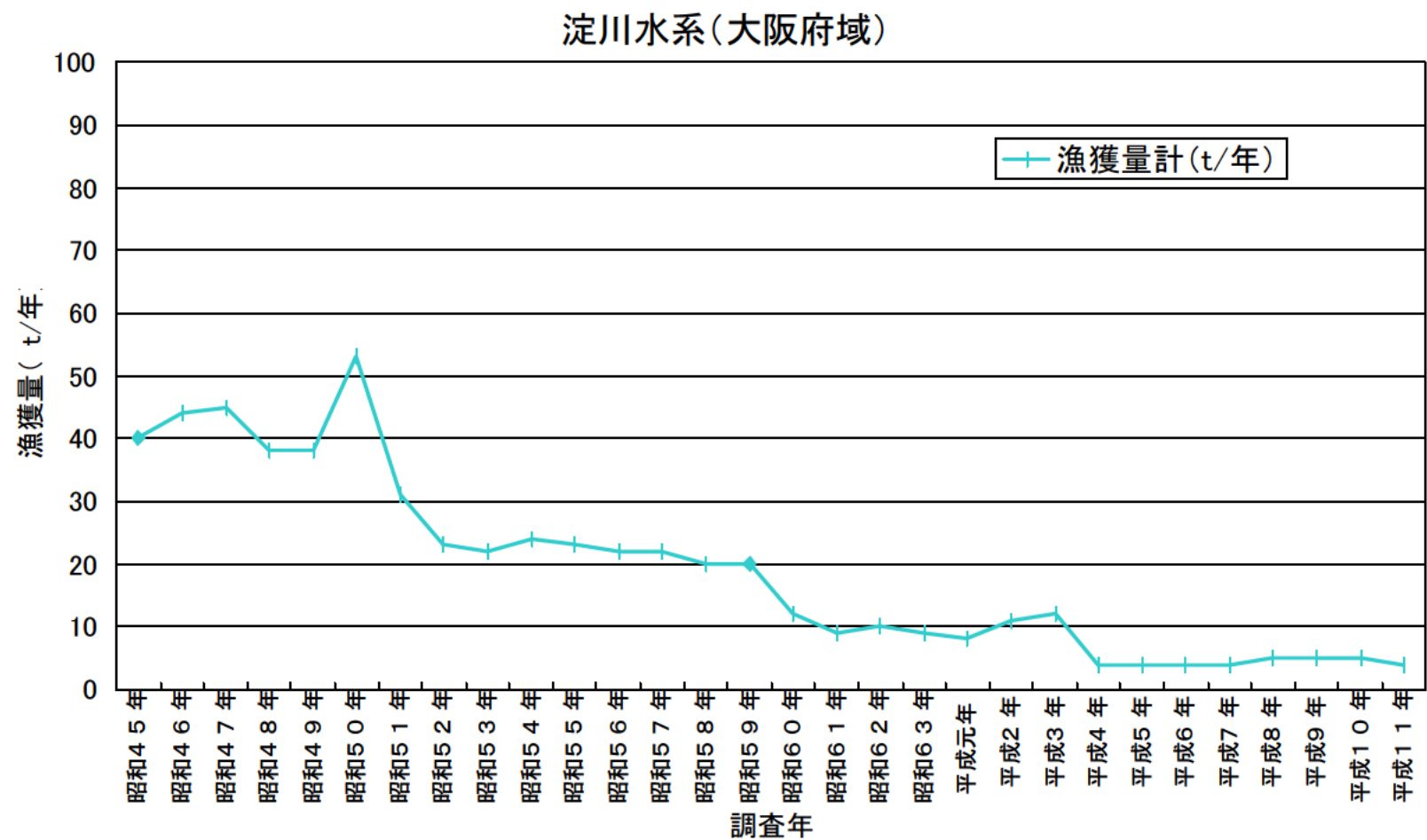
2.2 漁業



淀川水系における魚種別漁獲高の推移(大阪府域)

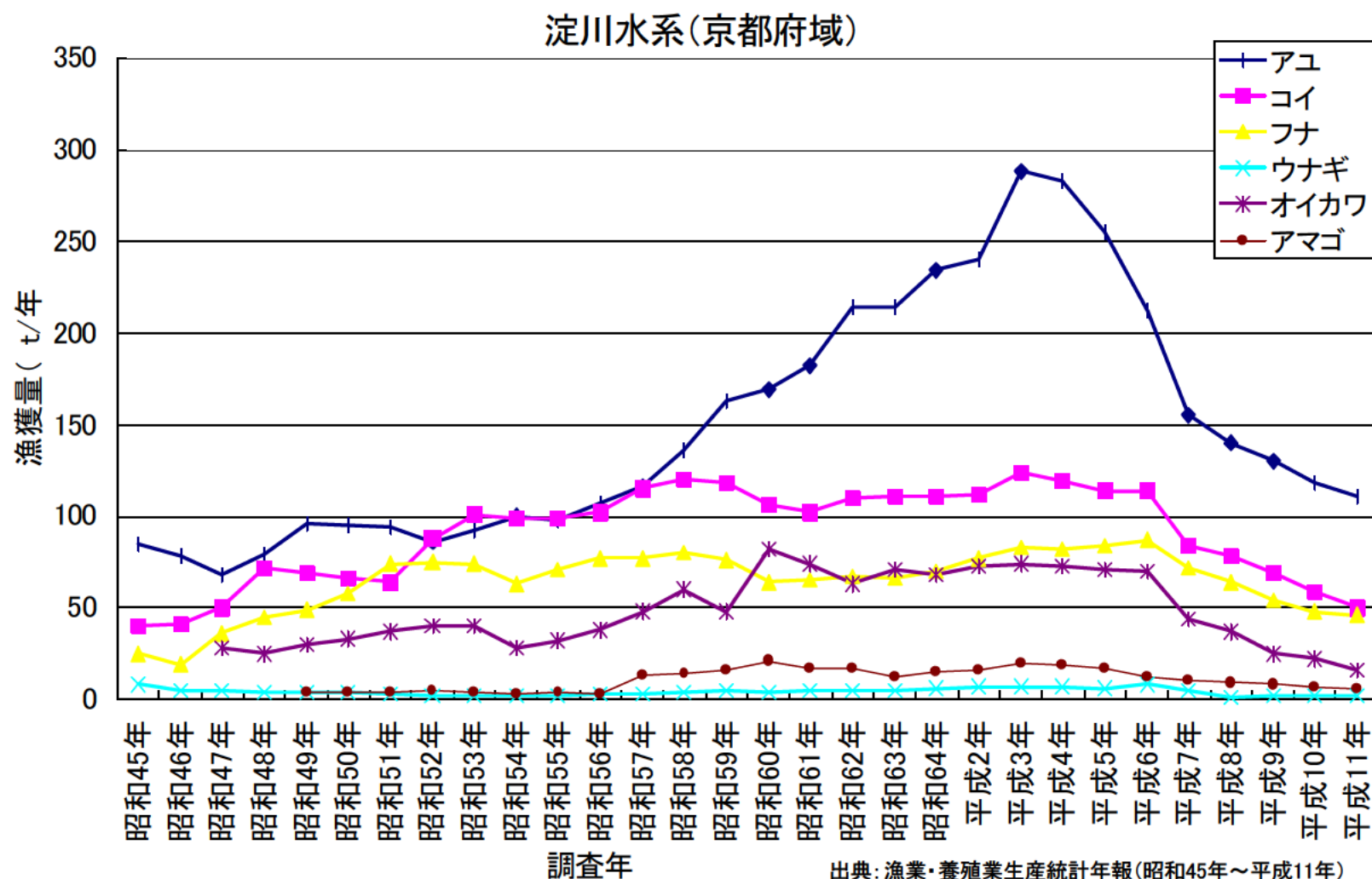


淀川水系における漁獲高の推移(大阪府域)

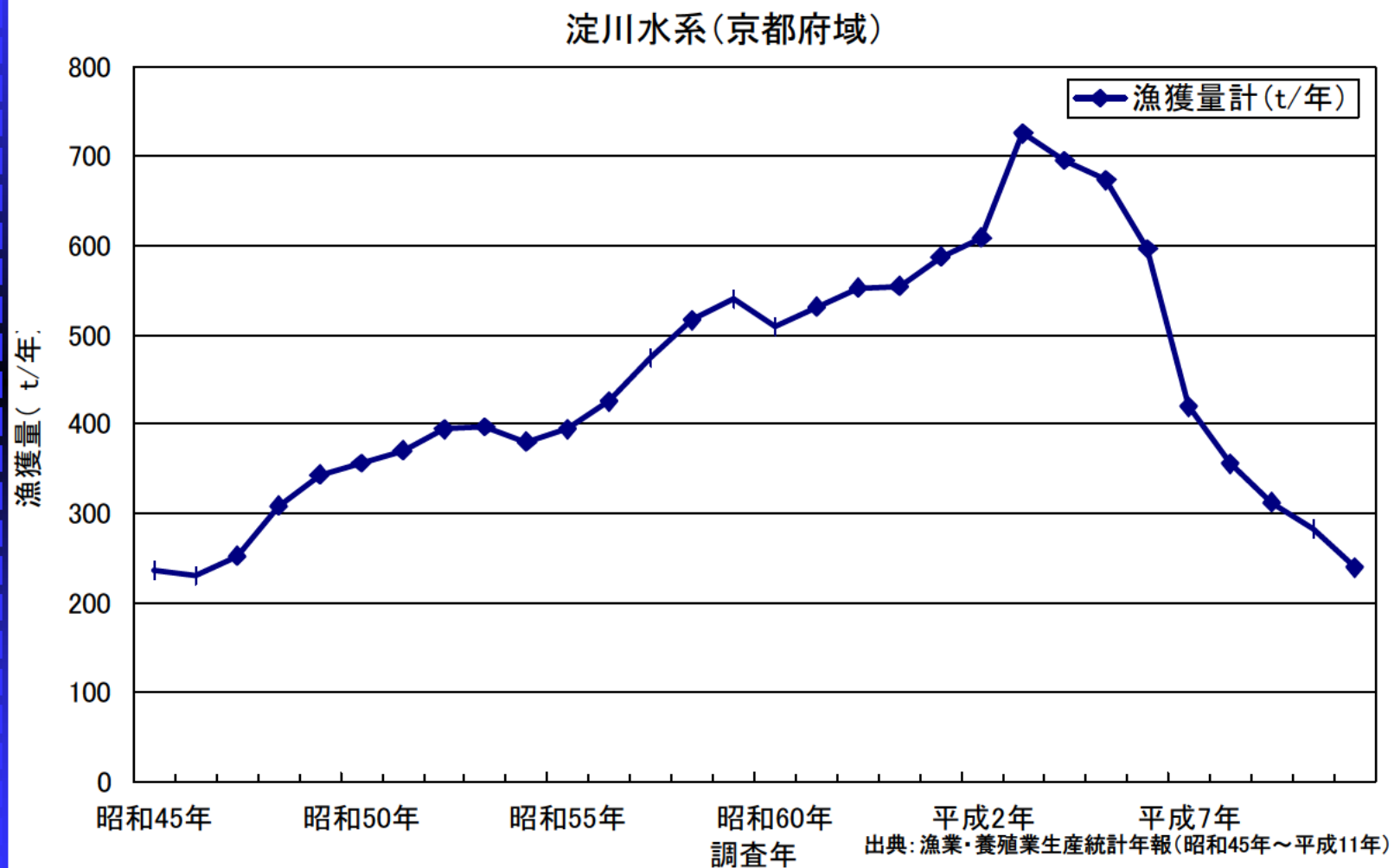


出典：農林水産省経済局統計情報部編「漁業・養殖業生産統計年報(昭和45年～平成11年)」

淀川水系における魚種別漁獲高の推移(京都府域)



淀川水系における漁獲高の推移(京都府域)



2.1 舟運

【江戸時代～昭和30年代】

江戸時代



三十石船とくらわんか船

明治時代

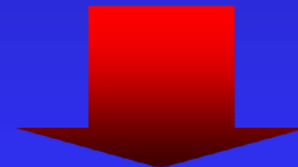


蒸気船

江戸、明治時代は水上
交通は京都～大阪の大
動脈的存在



大正時代以降は鉄道、
道路の補完的役割へ



大阪～伏見間の貨物輸
送が昭和37年に終了

2.1 舟運

【現在】

物流・砂利採取船



浚渫船

観光・不定期、定期の旅客輸送、
水上バス、屋形船等

十石船(濠川)



大阪水上バス

現在は地域的な舟運が行われていますが、**大川の橋桁の高さ**や**枚方上流の水深不足**等、**上流から河口までの舟運の支障**となる箇所もあります。

毛馬閘門の通船状況

(単位：隻)

	水上バス等		台船等		砂船等		ボート等		合計	
	上り	下り	上り	下り	上り	下り	上り	下り	上り	下り
H10	29	30	21	15	3,187	3,187	474	479	3,711	3,711
H11	26	28	34	36	2,835	2,835	371	384	3,266	3,283
H12	23	23	37	39	2,847	2,846	349	364	3,256	3,272

上り：大川から淀川へ

下り：淀川から大川へ

2.1 舟運

【船着場及び係留等について】



「未来の動脈」再び脚光

震災時など代替ルートに

淀川の水運 復活!?
大阪府など検討開始

道路の混雑緩和 水都の観光の目玉に

淀川の舟運

大阪
京都

歴史に思いはせ淀川下る
「舟運ツアー」
燕村の足跡たどる

くらわんか舟も登場



読売新聞
THE YOMIURI SHIMBUN

5月29日 曜
2000年(平成12年)

淀川 航路復活へ



観光や災害輸送用
今年度に設計

大堰に通行門計画

淀川舟運 35年ぶり復活

4.5月に4回運航

与野村も利用した
京都―大阪の大動脈

淀川舟運整備推進協議会

1. 目 的

淀川における舟運整備事業の推進を図り、地域の発展に寄与することを目的として、淀川舟運整備推進協議会が設立されている。

2. 協議会構成員

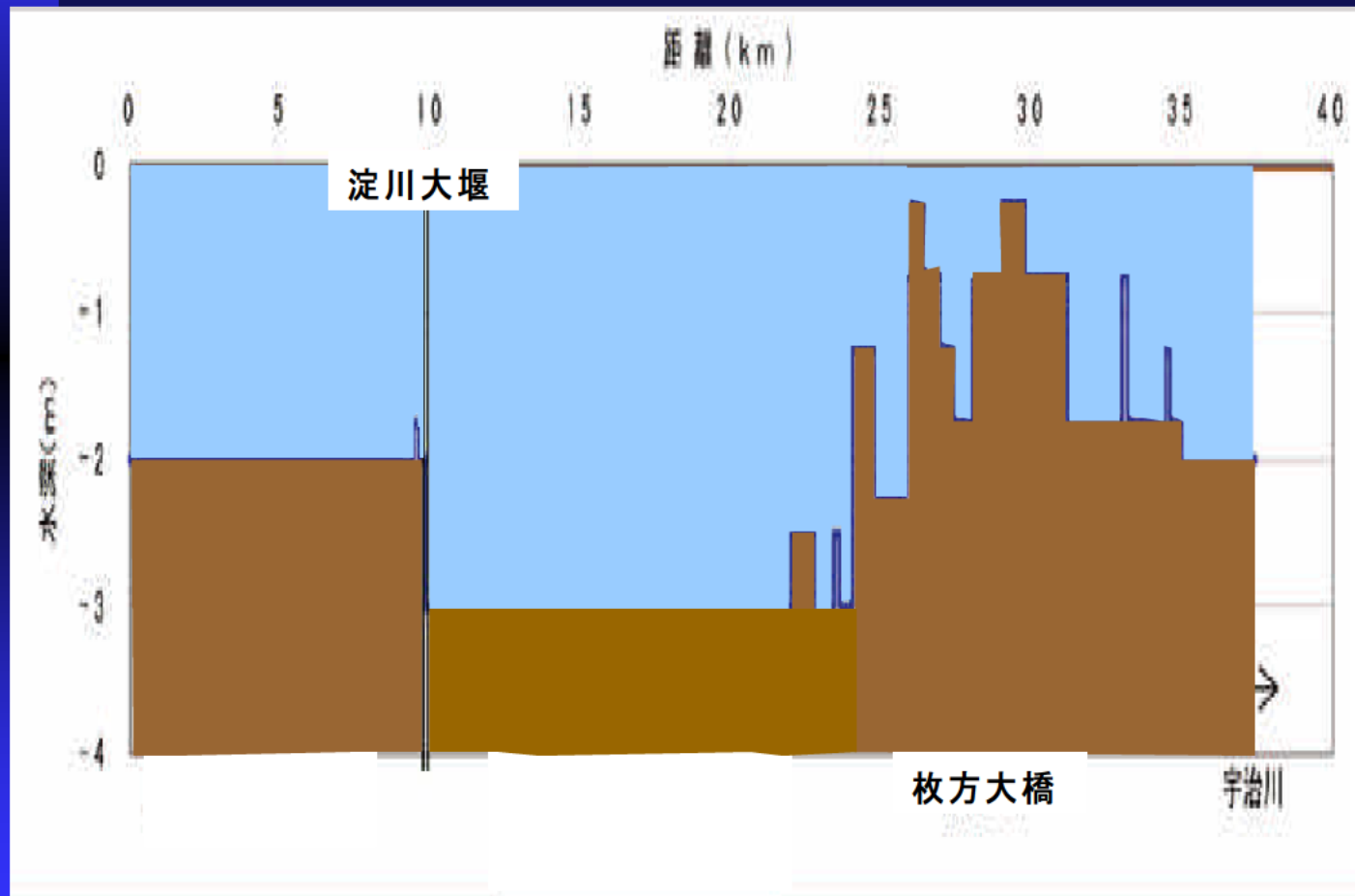
(平成13年7月17日現在)

役 職	団 体 名		氏 名
会 長	枚 方 市	市 長	中 司 宏
副 会 長	寝 屋 川 市	市 長	馬 場 好 弘
	大 阪 市	市 長	磯 村 隆 文
	守 口 市	市 長	喜 多 洋 三
	摂 津 市	市 長	森 川 薫
	高 槻 市	市 長	奥 本 務
	島 本 町	町 長	村 田 匡
	京 都 市	市 長	梶 本 頼 兼
	宇 治 市	市 長	久 保 田 勇
	八 幡 市	市 長	牟 礼 勝 弥
参 与	大 阪 府	土 木 部 長	田 村 恒 一
事 務 局 長	枚 方 市	理 事	大 橋 謙 一

2.1 舟運

【航路水深及び橋桁の現状】

《航路水深》



昭和23年の出口・三島江付近



昭和23年(1948)

淀川修築修繕工事(明治7 年～明治29 年) 時代の水制工(現在の枚方市・ 高槻市付近)

